

こんにちは! 社協です!!

ふれあいネットワーク

2013
10月
No.100

特集 P2~5

こんにちは!社協です!!100号
創刊号から
100号のあゆみ

ひ孫と
いっしょ

シリーズ99

千種町 河内
井岡 昭恵さん(81歳)

〇 柊太くん(9ヶ月)
井岡 英祐さん・陽子さん
■長男

こんにちは!
社協です!!
100号記念

創刊号から 100号のあゆみ

2005年7月〜2013年10月

宍粟市社協の誕生から8年と3ヵ月…。
広報紙「こんにちは!社協です!!」は、今月で100号を迎えました。
今月号の特集では、「こんにちは!社協です!!」を通して、宍粟市社協の誕生から今日までのあゆみを振り返りました。



創刊号
2005年7月
宍粟市社協 誕生!!
(2005.7.1)

7月1日の設立式で初代会長に春田重行氏を選任しました。

2005年12月
「歳末特別給食サービス」
「雪かきサービス」を開始
2006年6月
「福祉と社協活動についてのアンケート」3千人に実施

表紙の「ひ孫とっしょ」と最後のページの「いきいきライフ」は創刊号から始まりました。



59号
2010年5月
「輪っしょ!!ボランティア」スタート!!
この号からボランティアコーナーの名称が「輪っしょ!!ボランティア」になりました。

2010年8月22日
「第3回宍粟市地域福祉のつどい」を開催
「災害ボランティア感謝のつどい」を開催



70号
2011年4月
東日本大震災発生
(2011.3.11)
災害救援ボランティアバスを独自に運行するなど被災地支援に取り組みました。



73号
2011年7月
第2次地域福祉推進計画(つながりふくしプラン)を策定
(2011.6.29)

2011年9月18日・19日
「台風12号災害救援ボランティアバス」を和歌山県那智勝浦町へ運行
2011年10月
「地域福祉応援助成事業」を開始
2012年1月
「社協支部かわら版」を4つの支部で発行



14号
2006年8月
新社協の取り組みを
毎月紹介
この頃は、新しく誕生した社協が取
り組む重点事業などをシリーズで紹介
しました。

2006年10月
「支部地域福祉推進委員会」を設置

2006年11月
「歳末ふれあいコンサート」を開催

2007年2月
人形劇「火ようびのこちそうは
ひきがえる」をはじめて上演

2007年2月11日
「第1回宍粟市地域福祉のつどい」を開催



22号
2007年4月
「やいばちトピックス」スタート!!
ページ数が8ページから12ページに
増え、今の「こんにちは!社協です!!」の形
となりました。



ボランティアセンターのマ
スコットキャラクター「ぼらん
ちゃん」は25号から登場!!



26号
2007年8月
「第1次地域福祉推進計画」
と「災害救援マニュアル」を
策定(2007.6.28)

2008年1月
「ふくし映画会」を実施

2008年8月30日
「第1回チャリティゴルフ大会」を開催

2009年2月11日
「第2回宍粟市地域福祉のつどい」を開催

2009年7月1日
社協第3期 スタート
会長に鶴崎和宏氏を選任



51号
2009年9月
台風9号豪雨災害発生
(2009.8.9)
社協が設置した災害ボラ
ンティアセンターの活動に
ついて報告しました。

2010年1月17日
「しそー17のつどい」を開催
2009年12月15日
「宍粟市男性介護者の会」が発足

2012年7月4日
「第2次地域福祉推進計画を進める会」を開催



82号
2012年4月
全ページを
カラー印刷に
この号から全部
のページをカラー
で印刷することに
なりました。



93号
2013年3月
第4回宍粟市地域福祉の
つどいを開催(2013.2.10)
地域福祉のつどい様子は第
1回目から毎回、パネラーの発言
を中心に報告しています。

2013年7月1日
社協第5期 スタート
会長に森本都規夫氏を選任



そして
100号!

「こんにちは!社協です!!」への

応援 メッセージ!

今まで「こんにちは!社協です!!」にご登場
いただいた方や、日頃から社協活動にご協
力いただいている関係者の皆さんに、3つ
の質問をお答えいただき、これからの「こんにちは!社協
です!!」や社協活動への期待など、語っていただきました。



的場 禮子さんから
おめでとうメッセージを
絵手紙でいただきました

- 質問 ①あなたやあなたのお知り合いが「こんにちは!社協です!!」に登場されたときの反響は?
②「こんにちは!社協です!!」の良いところや楽しみにしているところは?
③今後掲載してほしいことや社協に期待することは?

ひ孫といっしょ



谷口 藤夫 さん(87歳)・ツヤ子さん(80歳) 山崎町三谷
※55号(2010年1月)「ひ孫といっしょ」に登場いただきました。

- ①知り合いの方から、「にぎやかで、いいですね」と言ってもらいました。親戚からは「大切に置いておく」と。私も大切にしていますよ。(ツヤ子さん)
②家族みんなで見ています。山崎だけでなく、一宮、波賀、千種の行事がよくわかります。(藤夫さん)
③家や田んぼのことで夫婦忙しくしているけど、老人クラブや社協の行事は楽しいので、これからも元気で参加させてもらいたいです。(ツヤ子さん)

大島 茂 さん(54歳)・千秋さん(52歳) 波賀町安賀
※千秋さんには62号(2010年8月)の「やいはちトピックス」などに登場いただいています。

- ①嫁さん(千秋さん)が出た時は、お客さんから「嫁さん、出たっとなあ」と言ってもらいます。みんなよく見とってですよ。(茂さん)
②視覚障がい者の仲間のことが紹介されていると注意して聞きますね。(千秋さん)
③盲導犬のことをもっとPRしても

らって、いろいろなお店と一緒に入れるようにしてもらえると嬉しい。(千秋さん) 社協のホームページで「こんにちは!社協です!!」が音声で楽しめるようになると、もっとたくさんの人に聞いてもらえるようになるんじゃないかな。(茂さん)

「声の広報」リスナー



絵手紙ボランティア



的場 禮子 さん(54歳) 一宮町曲里
※97号(2013年7月)「スポットライト」に登場いただきました。

- ①お身体の具合が悪く、絵手紙を習いに行けない方から、自分の作品を見てアドバイスしてほしいと社協を通じて連絡があり、ご自宅まで伺いました。それから何度か作品を送っていただいたり、私も感想や自分の作品を送らせていただくなどしています。
②「いきいきライフ」に登場されるご夫婦は、長年連れ添ってこられた雰囲気や相性の良さが感じられて、ほのぼのしますね。
③誰もが年をとっても安心して暮らせるよう、これからもがんばっていただきたいです。

子育てサロン参加者



うすき けいこ
薄木 慶子 さん・たまきちゃん(4歳) 山崎町山田
※毎月子育てサロンに参加いただいています。

- ②表紙の「ひ孫といっしょ」を毎回楽しみにしています。それと、いろんな行事が掲載されているので、いつも楽しみに読ませていただいています。
- ③子育てサロンの内容を毎回掲載してほしいです。やまさき子育てサロンは、アットホームな感じで楽しんでいます。もっとたくさんの方が参加されたらいいですね。

まつもと さだ と
松本 貞人 さん(53歳) 波賀町上野
※88号(2012年10月)「いきいきライフ」に登場いただきました。

- ①昨年の波賀の運動会は、大盛況でした。今年は10月14日に「はがリンピック」をまちづくり協議会といっしょに開催します。いきいきライフで紹介していただいたことがきっかけで、20代の若い男性4人がグループに入ってくれました。
- ②みなさんの元気な表情を見せ

- ていただくのが、楽しみです。カラーになって、よりいきいき感じられますね。
- ③メイプルタウンクラブでは新しい取り組みとして、かえでの種を集め、イベントなどで配布しようと思っています。宍粟や波賀のことをもっとみなさんに知っていただけるよう、がんばります。

メイプルタウンクラブ 代表



下河野民生委員
(前下河野自治会長)



やまき もり お
山本 守男 さん(65歳) 千種町下河野
※62号(2010年8月)特集「災害時に生きた“地域力”」に登場いただきました。

- ①地域の人から、「(台風9号豪雨)災害の時、ボランティアがありがたかったことを思い出し、家族でグツときた」と言ってもらいました。
- ②「いきいきライフ」を読んでは、自分のこれからのことの指針にしています。おひとり暮らしの方の時は、地域の人とのつながりに注目して読んでいます。
- ③ボランティアを受け入れている側の思いや感じられていることなどを紹介すれば、今後に生かされるのではないかなと思いますね。

いちつぼ みつ え
一坪 光恵 さん(72歳) 千種町千草

※ボランティア連絡会には、宍粟市のボランティア・市民活動発展のため、様々な活動に取り組んでいただいています。

- ②年代を超えて多くの方が、地域のために活動されていることが紹介されていて、宍粟の懐の温かさを感じます。私も「人生、一生これ勉強!!」と思い、がんばります。

- ③私は「風土記」など宍粟の歴史に興味があるので、地域の歴史をからめて紹介していただけるとうれしです。めずらしい地名には、ふりがなをつけて読みやすくしてくださいね。

宍粟市ボランティア連絡会 会長



しんどう てるあき
進藤 光昭 さん(71歳) 一宮町三方町

※民生委員さんには、歳末たすけあい事業など様々な社協活動に協力いただいています。

- ①知り合いが出ていると、よく見ます。長い間会っていない方だなとかしく思ったり…。お元気な様子がわかると、うれしいですね。
- ②小地域福祉活動のことをきめ細かく紹介してもらっているのは、いいですね。社協がどのような目標や目的を持って、この活動を進めているのか、わかりやすく説明してほしいと思います。
- ③「ストップ・ザ・無縁社会」の取り組みについて、もっと具体的に紹介してほしいです。社協には、住民の方がちょっとしたことでも気軽に相談したり、何でも尋ねたりできる雰囲気を持ってほしいと思います。

宍粟市民生委員・
児童委員協議会
会長

※薄木慶子さん、一坪光恵さんには、①の質問にお答えいただいています。